

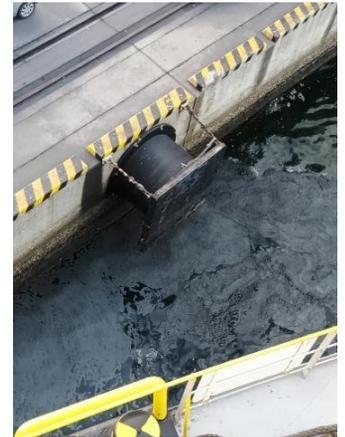
富士電機 船舶用排ガス浄化システム(EGCS)

停泊中にSOxスクラバ排水口付近に発生する泡や膜について (FESN-2110追報)

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より、船舶用排ガス浄化システム(EGCS)をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社EGCSを搭載した船が、港に停泊しEGCSを運転している時、SOxスクラバ排水口付近の海面に、泡状あるいは膜状の物質が見られるという報告を頂くことがあります(下写真ご参照)。

本件について、ご報告申し上げます。



Soxスクラバは、IMOが策定したEGCSガイドラインに準拠した各認証船級規則に則り、排水について水質3種(pH、濁度、PAH)を常時監視しています。これらの基準を守れば、Soxスクラバの排水は環境や生態系に悪影響を及ぼさないことが、日本の国土交通省の検証で確認されています。

IMOによるEGCSガイドライン

「2015 Guidelines for Exhaust Gas Cleaning Systems(Res.MEPC259(68))」

[https://wwwcdn.imo.org/localresources/en/KnowledgeCentre/IndexofIMOResolutions/MEPCDocuments/MEPC.259\(68\).pdf](https://wwwcdn.imo.org/localresources/en/KnowledgeCentre/IndexofIMOResolutions/MEPCDocuments/MEPC.259(68).pdf)

「2021 Guidelines for Exhaust Gas Cleaning Systems(Res.MEPC340(77))」

[https://wwwcdn.imo.org/localresources/en/KnowledgeCentre/IndexofIMOResolutions/MEPCDocuments/MEPC.340\(77\).pdf](https://wwwcdn.imo.org/localresources/en/KnowledgeCentre/IndexofIMOResolutions/MEPCDocuments/MEPC.340(77).pdf)

日本の国土交通省の検証報告書

「スクラバ排水の海洋環境への影響に関する調査会 報告書」 2018年7月

<https://www.mlit.go.jp/common/001246881.pdf>

水質3種(pH、濁度、PAH)がガイドライン基準値(10 DISCHARGE WATER)を超過した場合、排水成分の異常を検知し、警報発報します。これまで海面に泡や膜が認められた場合も、排水水質は基準値を遵守しておりました。

敬具